



WinBe Kids・今月のテーマ：好きなもの嫌いなもの

1	What (color) do you (like)? 何色が好き？	 <p>もうすぐクリスマスとお正月だね。今年は英語をいっぱい勉強したね。来年もタクティンと一緒に英語をいっぱい話そうね。</p>
2	What do you think about (these)? これらはどう思う？	
3	What kind of (fruit) do you (like)? どんな種類の果物が好き？	
4	I'm kind of hungry. ちょっとおなかが空いたなあ。 ※kind ofには「ちょっと、少し、いくらか」などの意味もあるよ。	
5	How about going for lunch? お昼に行こうか？	

Native Teacher's Room 

Hello again everyone. It looks like winter is back to visit us again for the up and coming Christmas season my favorite season of the year. On a side note we all just finished another round of testing and I'm happy to report that everyone did a fantastic job high scores for everyone. :) Joshua

みんな、こんにちは。もうすでに冬がやってきたみたいですね。そして、僕が一年で一番大好きなクリスマスの季節がやってきました。その一方で、みんなのWinBeでのテストが終わりました。みんな良い点を取ってくれたので、僕はとてもハッピーです。 ジョシュア

Japanese Teacher's Room 

みなさん、こんにちは。今年の秋は随分暖かかったですが、11月に入って急に冬らしくなってきましたね。街中は既にクリスマスモードになってしまいました。さて、WinBeでは、12/21(土)にクリスマスパーティーをします。今年も、みなさんには、英語でクリスマスソングを歌っていただいたり、クリスマスカードを作っていたり、クリスマスに関する英語の単語を使ったゲームをやる予定です。また、自分でクリスマスケーキを作れたり、毎年好評のチョコレートファウンテンもありますよ。是非、WinBe生以外のこ兄弟、お友達もお誘いの上、クリスマスパーティーに参加してください。 栗田 真実

みなさんこんにちは。秋は運動会、遠足、修学旅行と行事がいっぱいで忙しかったと思いますが、もう、11月後半、今年もあと1カ月ちょっとです。また、もうすぐ冬休みですね。今年も、栗田先生と二人で、みなさんにもっと英語を楽しんでいただこうと冬休みスペシャル「ダンスde英会話」を行います。ダンスを踊りながら、自然と日常英会話が身に着く、一石二鳥のレッスンです。今年の冬休みは、みんなで「ダンスde英会話」！ 金山 やす子

Will Comet ISON dazzle Earth's nighttime skies?



今月の読み物



夜空のアイソン彗星

「三つ星」と聞けば食通は腰が浮くが、夜の空にも三つ星がある。天界でも季節は巡り、冬の盟主オリオン座が存在感を増してきた。夜10時ごろには南東の空に全姿が見える。年の瀬に向けて、昇る時刻は日々に早まっていく。

オリオンの三つ星にちなむ伝承めいた話を、野尻抱影(ほうえい)が書いていた。英文学が本業ながら星の著作で名高い人だ。モズという鳥は、この星を目印にして、例の「はやにえ」を木の枝に刺すのだという。

モズは、トカゲやカエルなどを枝に刺す習性で知られる。星を目印にするという話に科学的な根拠はないけれど、小動物の骸(むくろ)を冬のオリオンが照らす図は、想像すれば神秘的だ。木枯らしが裸の枝を鳴らして吹く夜、遠い天体との交響を幽(かす)かに聞く心地さえする。

そうした初冬の天空に、今年はアイソン彗星(すいせい)がやってきた。「大物」の呼び声が高く、当初は満月級の輝きと期待された。どうやら金星ほどにとどまるようだが、天文ファンの興味は尽きない。

彗星の明るさは観測技術が進んだ今も予測しにくい。鳴り物入りが竜頭蛇尾に終わったり、無印だったのが大化(おおば)けしたりと、人物評価にどこか似ている。いわば水ものながら、いよいよ太陽に最接近する。

日を調べて、夜明け前、低い東の空に注目したい。ちなみになが、探査機「はやぶさ」が燃え尽きた時の明るさが満月の約2倍だったと聞く。遠来の「ほうき星」はどんな輝きを見せてくれるだろう。天界一人旅をねぎらいつつ、堪能できたら幸せだ。

平成25年11月17日 朝日新聞・天声人語

Mention "three stars" and most foodies will probably think of the Michelin Guide for restaurants and hotels. But for stargazers, three stars are those of Orion, a dominant presence in the winter night sky. The entire constellation is currently visible in the southeastern sky around 10 p.m., but its hour of rising will get earlier every day as the year-end nears.

Hoei Nojiri (1885-1977), a prominent scholar of English literature, who was just as well known for his prolific writing on astronomy, once wrote about folklore of sorts concerning Orion's three stars.

According to Nojiri, the bird "mozu" (bull-headed shrike), which has the habit of skewering its prey, such as lizards and frogs, on twigs to eat later, uses the three stars as a guide in deciding where to keep its skewered prey.

There is no scientific explanation for this behavior. But in any case, there is something mystical about the image of the bright constellation illuminating the skewered corpse of a small creature. In fact, I can even imagine hearing a ghostly symphony from those distant heavenly bodies in the cold winds rattling through bars.

And now, Comet ISON has come. Touted by some as a "heavyweight," it was in Even with today's advanced astronomical observation technology, it is still difficult to find out the day when the comet is supposed to get closest to the sun. Incidentally, when the unmanned space probe Hayabusa was incinerated upon r

12月の予定表

12/21(土) 13:00~15:00 クリスマスパーティー
12/22(日)~1/5(日) 年末年始休業(通常レッスンはお休みです)
12月22日(日)・23日(月)・25日(火)・26日(水)
冬休み短期コース「ダンスde英会話」



WinBe

桑名中央校

〒511-0058
桑名市千代田町38岡村ビル3F

TEL 0594-27-4070 FAX 0594-27-4051 wb-kuwanac@dct-ie-mie.jp